



報道関係各位

*本報道資料は 2014 年 11 月 6 日に英国で発表されたプレスリリースの意識版です。

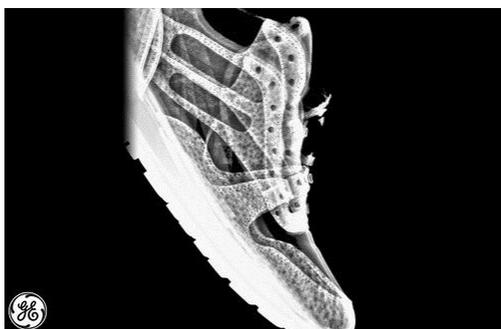
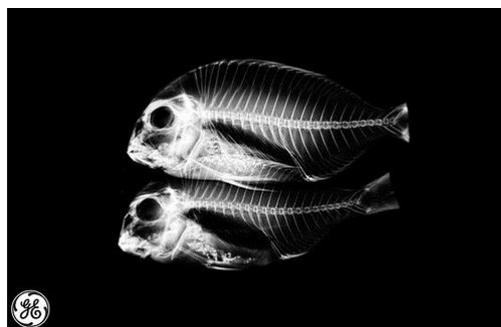
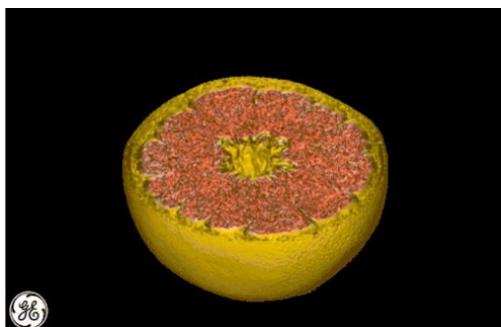
GE ヘルスケア、身の回りの「モノ」の中身をのぞける #SeeInside プログラムを開始

～X 線、CT、MRI のスキャン画像 100 枚を公開、科学の世界をお楽しみ～

GE ヘルスケア(本社:英チャルフォントセントジャイルズ、プレジデント兼 CEO:ジョン・フラナリー)は、11 月 8 日の国際放射線デーを祝い、11 月 6 日に『#SeeInside』と呼ばれるオンラインプログラムを開始しました。

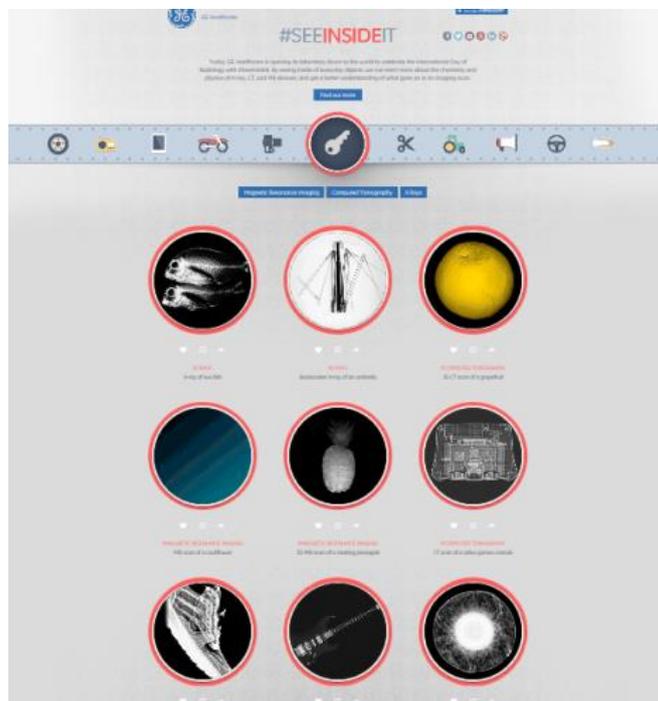
放射線は、日常あまり注目を浴びることはありませんが、最新の医療には不可欠な要素です。この重要性を社会に認識してもらうために、11 月 8 日は国際放射線医学の日 ([International Day of Radiology](#): IDoR)

*と定められています。そこで、GE ヘルスケアでは、IDoR の認知をさらに高めるために、「#SeeInside」プログラムを行います。#SeeInside は、ブラジル、中国、ハンガリー、日本、韓国、米国の GE ヘルスケアの研究ラボにおいて X 線(レントゲン)、CT(コンピュータ断層撮影装置)、MRI(磁気共鳴断層撮影装置) という医療画像診断装置を用いて撮影された日ごろ目にするモノの画像 100 枚を、専用 [ウェブサイト](#) で公開します。



果物、野菜、ギター、デジタルカメラやおもちゃのボール、ゴム製のアヒルなどの身の回りのモノを、医療用の画像処理技術によって、通常とは異なる角度から見ることができます。それぞれの中身を見る、まさに SeeInside することで、X 線、CT、MRI 装置の物理的かつ化学的構造の理解が深まり、画像スキャンの仕組みを把握することができます。

#SeeInside の詳細は、プログラムウェブサイト www.geseeinside.com の画像ギャラリーをご覧ください。また、Twitter と Instagram の #SeeInside もフォローして、最新画像で明らかになる科学の世界をお楽しみください。



***国際放射線医学の日 ([International Day of Radiology](http://www.internationaldayofradiology.com))**

ヨーロッパ放射線学会 (ESR)、アメリカ放射線医学会 (ACR)、北米放射線学会 (RSNA) の提唱で、11 月 8 日を「International Day of Radiology (IDoR): 国際放射線医学の日」として設定し、国際的に様々な活動が行われます。(日本医学放射線学会の HP より引用)

GE ヘルスケアについて

GE ヘルスケアは、より多くの人々に身近で質の高い医療をお届けするため、先進的な医療技術ならびに医療・研究機関向けの各種サービスの開発・提供にグローバル規模で取り組んでいます。世界が直面する困難な課題解決に取り組む GE のヘルスケア事業部門として、画像診断機器やソフトウェア開発、ヘルスケア IT をはじめ、生体情報モニター、メディカル・ダイアグノスティクス (体内診断薬)、創薬、バイオ医薬品、医療機関の経営支援まで、幅広い分野にわたる専門性を駆使しながら、患者さんに高品質でより安全な医療を提供することを支援しています。詳細については <http://www3.gehealthcare.co.jp/> をご覧ください。

<p><お問い合わせ先> GE ヘルスケア・ジャパン (株) コミュニケーション本部 ブランチャード / 松井 Tel: 0120-202-021</p>
